
過ぎ去る冬

Aqua

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
過ぎ去る冬

【Nコード】
N1452K

【作者名】
Aqua

【あらすじ】
評価や感想よろしくお願いします

(前書き)

冬時々春に似た感じですよ

春一番を伝えるテレビの

天気予報

冬も終わりなんだと実感する

こたつの上のみかんとも

しばらくお別れ

外にできれば

まだまだ冷たい北風のなか

少しずつ芽を出しはじめる木々や花

もうすぐ訪れる春に

心を躍らせる

暖かい風はすぐそこまで

やってきている

なんだかもどかしい

しかし

冬の別れも

寂しいというか

過ぎ去ろうとする冬に

未練があるような

なんとも不思議な気分だ

過ぎ去って思うことが多々あってそれがためらいを生む

しかし春への期待が

それを消し去る

新しい始まりがそこにあるから

新たな出会いがあるから

そう思わせてくれるのは
期待が膨らむのは
冬のお陰なんだ

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1452k/>

過ぎ去る冬

2011年1月26日03時34分発行